

恋ぬ花

本調子



工五工尺上四老尺合合尺工尺工○
にわやゆ

ちふゆいんみやは
工五工尺工尺工上四老上○

なさちゆいん
上尺工五工尺上○上老上○

ぞがふちゆくるやま
上老合老上尺工五尺工工老

ふえどうふちゆるん
上尺工上四老合工尺合乙合○

ぞがふちゆくるやま
合老合老上尺工五尺工工老

ふえどうふちゆる
上尺工上四老合合尺工五工尺上

四老尺合
○

一、庭や雪降ゆい 梅や花咲ちゆい
無蔵が懷や 真南風ど吹ちゆる
二、ぬがし我が庭や 梅や咲かなそて
毎夜鶯の 通て鳴ちゆが
三、波上に行ちゆみ 薬師堂に行ちゆみ
なりし薬師堂や ましやあらに
四、波上の開鐘や 首里の開鐘と思て
里うくちやらち 我肝やむさ